

□要請番号 (JL00923A15)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	G114 新体操		個別	交替 2代目	2年	・2023/4・2024/1・ 2024/2・2024/3

**【配属機関概要】****1) 受入省庁名（日本語）**

首相府経済企画院国際協力担当総局

2) 配属機関名（日本語）サバ体操協会
NGO**3) 任地（サバ州コタキナバル）JICA事務所の所在地（クアラルンプール）**

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はサバ州青年スポーツ省登録のNGOで、器械体操、新体操、集団演技を指導している。新体操は、女子選手(5歳～18歳)が平日の放課後と週末の日中に練習している。当協会は父兄によって運営され、予算は選手の月謝及びサバ州スポーツカウンシルからの補助金である。マレー半島の都市部に比べると競技レベルはまだ高くなく、競技人口が少ないため実践の場が限られ、選手のレベルアップが課題である。2019年7月まで青年海外協力隊が活動し、2019年2月より1名の選手がナショナルチームの強化選手として選抜された。コロナ禍では人数制限等を設け感染防止を徹底した運営が行われ、オンラインでの大会も開催されていた。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

現在、就学前からシニアまでが選手登録しており、コーチ1名とアシスタントコーチ(兼選手)が指導をしている。練習施設は、州立体操場の競技用マット1面のみのため、隊員が練習内容やクラス分け、練習時間などを見直し、就学前クラス以外は1回3時間の練習を週3回確保できるよう工夫した。マレーシアには、国際ルール以外に独自のルールや技術レベル承認審査があり、それらは全国大会出場には必ずクリアする必要があるが、サバ州ではコーチ数の圧倒的不足等の課題があり、他州に比べ基礎体力、基礎技術の強化に後れを取っている。限られた練習時間と施設等の課題を乗り越え、多くの選手を育成する創造性のあるコーチング技術の提案、選手と現地コーチが楽しく競技に取り組める支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

サバ州のチームが全国大会で上位入賞できるように以下に取り組む

- マレーシア独自のルールを理解するとともに、国際ルールに則った指導法、演技構成や大会出場申請書類の準備・記入方法等を現地コーチと共有し、コーチのレベルアップを目指す。
- 基礎体力、基礎技術向上の為の練習計画と内容を改善し、実施する。
- 選手に直接指導を行い、日誌等を利用したモチベーションアップを計りつつ、怪我の予防等競技以外の知識も高める。
- 団体競技のレベルアップに加え、ナショナルチーム加入を狙えるような個人選手の強化にも取り組む。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

新体操フロア(一面)、CDデッキなどの音響設備

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:コーチ4名(20-50代、コーチLevel 1&2,指導歴1-8年、パートタイム)、アシスタントコーチ(16-20歳、Level 1程、選手兼務)※コーチレベルは4段階あり、1は初級
選手:就学前約25名、小・中学生約45名、ジュニア・シニアの約120名(全国大会で8位入賞レベル)

5) 活動使用言語

マレー語

6) 生活使用言語

マレー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：(女性) 備考：女子チームの指導のため

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：指導時に見本となるため
(指導経験) 2年以上 備考：主に子どもを指導するため

[参考情報]：

- ・全国大会出場と同等の競技者レベル(必ず)
- ・国際審判(FIG)の知識(必ず)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

平日は午後から夜間、週末は日中の指導があり、遠征等で休みは不定期。指導上英語が必要な場合もある。
新型コロナウイルス感染症の感染状況等に応じ、活動内容は適宜配属先と調整する。

【類似職種】

・体育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。